

めあて

地域に呼びかける課題にふさわしい資料を探し、原稿メモを作成しよう。

活動の流れ

① 地域に発信したい課題を見付ける

- ・ ○○発電について
- ・ エコ活動
- ・ 地球温暖化 など

② その課題にふさわしい資料や情報を集める

- ・ 本やインターネットを使って二つ以上の資料を集める
- ・ その資料が自分の課題にふさわしいかを確かめる
- ・ 資料を印刷する

③ 原稿メモを作成する

- 「説明の技」その一
- ・ 「現状」「課題」「解決策（自分の考え）」の順序で書く
- 「説明の技」その二
- ・ どんな資料をどの部分に入れるのかをメモの下に書き込む

【5・6/9時間目 指導略案】

使用するワークシート「未来に生かす自然のエネルギー」⑤

活動のねらい

筆者の「説明の技」を使って、原稿メモを作成させる。

1 前時の学習を振り返り、本時のめあてを確認する。

- 前時までに読み取った筆者の「説明の技」を生かしながら、資料収集や原稿メモの作成を行うことを確認させる。
- 筆者の「説明の技」について、前時のワークシートで板書もしながら振り返らせる。

※ インターネットを利用するのにパソコン室等を利用するため、できるだけ二時間連続で授業を行うことが望ましいです。

2 地域に呼びかけたい自分の課題を見付ける。

- エネルギー問題に関するどのような課題を呼びかけるか、ワークシートに書き込ませる。

3 自分の課題にふさわしい資料や情報を集める。

- 本やインターネット等から複数の資料や情報を集めさせ、その資料が自分の課題に対してふさわしいかを確かめさせる。
- ※ 集めた資料をリーフレットに貼り付けられるように印刷します。資料を印刷する大きさは、リーフレットの文章量や資料の種類によって異なりますが、縦横それぞれ十センチメートルぐらいが適当です。

4 原稿メモを作成する。

- 「現状」「課題」「解決策（自分の考え）」の順序で、ワークシートに記入させる。
- どのような資料をどの部分で示すのかが分かるように、メモの下に記入させる。
- ※ 発電の方法など具体的な解決策が児童には書けない場合もあるので、その場合は「解決策」の部分を「自分の考え」として、児童なりの考えを書かせましょう。

評価 自分の課題を解決するのにふさわしい資料を選んで読んでいる。(イー2)
文章全体の構成を理解している。(ウー1)

5 学習を振り返り、次時の学習に見通しをもつ。

- ワークシートに自己評価を記入させる。
- 次時からは、原稿メモを基に「持続可能な社会」を呼びかけるリーフレットを完成させていくことを確認させる。